

## 卸売業者の経営状況(概要)

水産物部は減収減益、青果部は増収増益、花き部は増収減益

<東京都中央卸売市場の卸売業者29社の28年度(平成29年3月期)事業報告書を集計>

### 【ポイント】

#### ○ 水産物部

- ・卸売業務における販売数量は減少、販売単価は上昇した。
- ・売上高は卸売業務の減少が兼業業務の増加を上回ったため、減収となった。
- ・売上総利益は、買付販売利益は増加したものの、受託物品の取扱数量の減による受託販売手数料の減少や、兼業業務利益の減少により、全体では減益となった。
- ・営業利益及び経常利益は、売上総利益の減少に加え、販売費及び一般管理費が増加したため、減益となった。

#### ○ 青果部

- ・販売業務における販売数量は減少、販売単価は上昇した。
- ・売上高は、卸売業務及び兼業業務いずれも増加したため、増収となった。
- ・売上総利益は、受託販売手数料、買付販売利益及び兼業業務利益のいずれも増加したことにより増益となった。
- ・営業利益及び経常利益は、売上総利益の増加が販売費及び一般管理費の増加よりも多かったため、増益となった。

#### ○ 花き部

- ・卸売業務における販売数量は減少、販売単価は上昇した。
- ・売上高は、卸売業務は減少したものの、兼業業務の増加が上回ったため、増収となった。
- ・売上総利益は、受託販売手数料の減により減少したが、買付販売利益及び兼業業務利益が増加したことにより、全体では増益となった。
- ・営業利益及び経常利益は、売上総利益が増加したものの、販売費及び一般管理費がそれ以上に増加したため、減益となった。

## 1 卸売業者数

部 類	卸売業者数及び本社所在地	
水 産	8社	< 築地7、足立1 >
青 果	10社	< 大田3、築地・豊島・淀橋・板橋・世田谷 北足立・多摩NT 各1 >
つけ物・鳥卵	3社	< 築地2、大田1 >
食 肉	1社	< 食肉 >
花 き	7社	< 大田・世田谷 各2、 北足立・板橋・葛西 各1 >
合 計	29社	

## 2 取扱数量・売上高及び収益状況

部 別	事 項	平成28年度	平成27年度	前年度比:%
水産物	取扱数量	426,590トン	458,166トン	93.11
	総取扱金額(売上高)	4,905億5,366万円	4,998億7,105万円	98.14
	売上総利益	230億7,620万円	234億5,680万円	98.38
	営業利益	15億1,430万円	24億8,253万円	61.00
	経常利益	29億5,571万円	31億5,695万円	93.63
青 果	取扱数量	1,988,942トン	2,004,276トン	99.23
	総取扱金額(売上高)	5,769億5,968万円	5,583億5,679万円	103.33
	売上総利益	395億402万円	387億3,400万円	101.99
	営業利益	29億4,329万円	28億255万円	105.02
	経常利益	39億7,108万円	36億6,256万円	108.42
花 き	取扱数量	1,607,499千本	1,634,832千本	98.33
	総取扱金額(売上高)	842億5,968万円	837億6,096万円	100.60
	売上総利益	80億8,067万円	80億6,134万円	100.24
	営業利益	1億7,601万円	4億1,370万円	42.55
	経常利益	3億2,657万円	5億4,006万円	60.47

## 3 総資産・負債・自己資本

部 別	事 項	平成28年度	平成27年度	前年度比:%
水産物	総資産	1,043億7,762万円	958億93万円	108.95
	負 債	591億9,825万円	543億4,576万円	108.93
	自己資本	451億7,937万円	414億5,517万円	108.98
	自己資本比率	43.28%	43.27%	-
青 果	総資産	673億2,446万円	624億6,504万円	107.78
	負 債	202億8,123万円	170億1,896万円	119.17
	自己資本	470億4,324万円	454億4,608万円	103.51
	自己資本比率	69.88%	72.75%	-
花 き	総資産	201億1,871万円	195億2,508万円	103.04
	負 債	112億4,059万円	106億1,857万円	105.86
	自己資本	88億7,812万円	89億650万円	99.68
	自己資本比率	44.13%	45.62%	-

#### 4 各部門の比較

項目・部類	水産物部	青果部	花き部	計
総取扱金額(売上高)	4,905億5,366万円	5,769億5,968万円	842億5,968万円	1兆1,517億7,303万円
売上総利益	230億7,620万円	395億402万円	80億8,067万円	706億6,089万円
売上総利益率	4.70%	6.85%	9.59%	6.13%
販売費及び一般管理費	215億6,190万円	365億6,073万円	79億466万円	660億2,729万円
営業利益	15億1,430万円	29億4,329万円	1億7,601万円	46億3,360万円
営業利益率	0.31%	0.51%	0.21%	0.40%
経常利益	29億5,571万円	39億7,108万円	3億2,657万円	72億5,336万円
経常利益率	0.60%	0.69%	0.39%	0.63%

※つけ物・鳥卵及び食肉部を除く

総取扱金額（売上高）は、青果部が約5千8百億円と最も大きい。次いで、水産物部が5千億円弱、花き部が840億円強となっている。

売上総利益率（粗利率）は、花き部が9.59%、青果部が6.85%、水産物部が4.70%、と花き部が一番大きい。これは、総取扱金額（売上高）に占める受託販売の割合が約90%を占め、受託販売手数料率も花き部が一番高いことによる。

営業利益率は、各部門において販売費及び一般管理費の増加したものの、青果部のみ微増となった。

経常利益率は、各部門において営業外損益がプラスとなったことから、営業利益率に比して高くなっている。

#### <参考>

##### 1 営業利益率

営業利益とは、会社が本業から上げる利益のこと。売上から、原材料費や仕入れ費用、販売費及び一般管理費などの本業に関わる費用を差し引いて求めたものが営業利益である。営業利益率は、会社の収益力を見るための指標であり、売上のうちのどのくらいが営業利益になるのかを見るもの。

$$\text{営業利益率} = \text{営業利益} / \text{売上高（受託+買付+兼業）} \times 100（\%）$$

##### 2 経常利益率

経常利益とは、営業利益に支払利息や有価証券売却益などの本業以外の損益を加減して求めたものである。営業利益と同様、企業の収益力を見る指標である。

$$\text{経常利益率} = \text{経常利益} / \text{売上高（受託+買付+兼業）} \times 100（\%）$$

##### 3 部類別平均単価の推移

（消費税込み） 単位：円

部 類		28年度	27年度	26年度
水 産		1,065	1,017	980
青 果	野菜	268	256	236
	果実	405	393	358
花 き	切花	66	66	65
	鉢物	533	509	500

※・年間総括表（市場別・卸売業者別・部類別取扱高）の部類別平均価格による

・水産、青果の平均単価は1kgあたり、花きの平均単価は切花は本、鉢物は鉢あたり

##### 4 利益率の推移

単位：%

部 類		28年度	27年度	26年度
水 産	営業	0.31	0.50	0.47
	経常	0.60	0.63	0.62
青 果	営業	0.51	0.50	0.37
	経常	0.69	0.66	0.50
花 き	営業	0.21	0.49	0.57
	経常	0.39	0.64	0.75